

予約制個別スマホ教室 in よりみち135



こんなお悩みありませんか？

- 操作の仕方がわからない
- 自分のプランが知りたい
- とにかく安くしたい！
- まわりに聞ける人がいない

スマホご利用によるご心配事全てお任せ下さい！

その他にも…

- ガラスコーティング
- バッテリー交換
- 画面交換・その他修理全般
- 個別・団体スマホ教室
- 料金・プラン診断(無料)



スマホの事ならなんでもお任せ下さい

9月

5日 (土) 10日 (木) 19日 (土)

参加費500円

詳細はお問合せ下さい

10:30~11:00

11:10~11:40

13:00~13:30

13:40~14:10

14:20~14:50

15:00~15:30

お申込み・お問合せ

TEL 090-2964-1383

Mobileステーション

担当：渡邊・野村

町のみなさんで
雛のつるし飾りまつり
30周年を
彩りませんか？

雛のつるし飾りPJ 制作協力者募集

来年、雛のつるし飾りまつりは30周年を迎えます。

雛のつるし飾りプロジェクト(PJ)では

町に展示する1000個の雛のつるし飾りを
町のみなさんと一緒につくるプロジェクトを進めています。

今回
募集するのは

「もも」のつるし飾りです！

こんな方を募集しています

- ✓ 雛のつるし飾りが好き
- ✓ 地域に貢献したい
- ✓ 手芸が好き
- ✓ 初めてだけど挑戦してみたい
- ✓ 1個だけ作ってみたい

制作について

制作する飾り



もも

制作時間



約1時間

参加費



無料



制作キットをお渡しします。

キット受け取り場所・完成品の返却

稲取温泉旅館協同組合事務局(稲取文化公園)

住所：〒413-0411 静岡県賀茂郡東伊豆町稲取1729

TEL：0557-95-2901

受付時間：9:00～16:00

募集期間

配布期間：9/1(火)～9/18(金)

回収期間：9/14(月)～10/11(日)

お越しになる際は、事前にご連絡いただけますと幸いです。

あなたの1個が、町を彩ります。

制作した作品は30周年の雛のつるし飾りまつりで、
たくさんの方に見ていただきます。

来年1月から始まる30周年の町の装飾として展示予定です。
町のみなさんのご参加をお待ちしています。

企画：地域おこし協力隊 岡田叶美

実りのZINEワークショップ

ZINEづくりにじっくり取り組む3日間！
特別講師との個別相談でZINE制作のスタートをサポートします！

タイムスケジュール

1日目:10/10(土)

13:00

- ・参加者交流
- ・個別相談
- ・制作作業

16:00

2日目:10/11(日)

13:00

- ・制作作業

16:00

3日目:10/12(月・祝)

14:00

- ・製本作業
- ・作品共有

15:00

よりみち135開館時間10時~17時はご自由に作業していただけます。

場所

よりみち135ワークルーム

〒413-0411 静岡県賀茂郡東伊豆町稲取1569-6

参加費

3000円

一部印刷費、材料費は別途かかります

予約



QRコードのフォームから
ご予約お願いします

(定員に達し次第締め切ります)

定員

8名

印刷費について

(一例を載せておきます)

印刷はよりみち135のリソグラフを利用しても外部の印刷サービスを利用しても大丈夫です！
外部で印刷される方は後日よりみち135まで1冊献本の送付をお願いします。

【よりみち135のリソグラフを使った場合の印刷費】

両面刷り2色16ページのA5サイズZINEを作る場合

4枚の紙、両面印刷で8版になります。

1版分は参加費に含まれるので7版追加で700円かかります。

版1枚追加：100円

インク1色追加：100円

講師紹介



北尾修一 1日目の個別相談などを担当

1968年京都府生まれ。1993年、株式会社太田出版社に入社。

『クイック・ジャパン』編集長を23号から50号まで務め、

2006年には文芸誌『hon-nin』を創刊。

2017年に独立し、百万年書房を立ち上げる。

著作に『いつもよりも具体的な本づくりの話を。』（イースト・プレス）

『自分思い上がった日記』『調子悪くて当たり前日記』（ともに百万年書房）などがある。



柳瀬可奈子 2、3日目の制作・製本作業をサポート

2001年兵庫県生まれ。2020年愛知県立芸術大学入学。2024年卒業。

同年4月に東伊豆町で地域おこし協力隊になる。卒業制作でZINE作りに目覚め

『ヤナセカナコの問題解決ノウハウブック』を3シリーズ制作。

よりみち135にてZINE制作ワークショップを定期開催している。

主催：東伊豆町地域おこし協力隊 柳瀬可奈子 協力：株式会社有隣堂
お問合せ：よりみち135 ☎ 0557-95-1724

医療

福祉

司法

な

で

か

で

も

も

かん

相談会



必要に応じて他会場と
オンラインでつながります

予約制



病気や障害、仕事や生活、
法律、お子さんの発達に関する
ことなど、困りごとなんでも
ご相談下さい！
外国人の方、専門職の方も
お気軽に！

2026年度 開催予定

1回目	5月9日(土)
2回目	7月11日(土)
3回目	9月19日(土)
4回目	11月14日(土)
5回目	1月30日(土)
6回目	3月13日(土)

※開催時間:13:30~15:30

相談は無料です。
予約の時に相談内容
をうかがいます。

お問い合わせ先:
静岡市清水医師会相談室
054-344-0550
〒424-0053 静岡市清水区渋川 2-12-1

心配ごとお聞かせください！

主 催：一般社団法人 静岡市清水医師会

(委託先) 一般社団法人 静岡県社会福祉士会 (銀さら勉強会)

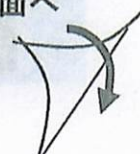
共 催：一般社団法人 静岡市清水歯科医師会 清水薬剤師会 法テラス静岡

一般社団法人 静岡県精神保健福祉士協会

詳しくは裏面へ

協 力：静岡県国際交流協会 (福) 静岡市社会福祉協議会 (福) 菊川市社会福祉協議会

東伊豆町 伊豆市 湖西市 一般社団法人 浜名医師会





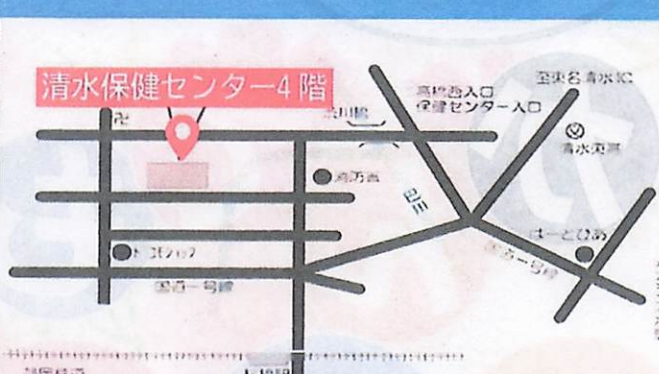
会場



開催時間 13:30~15:30 を予定

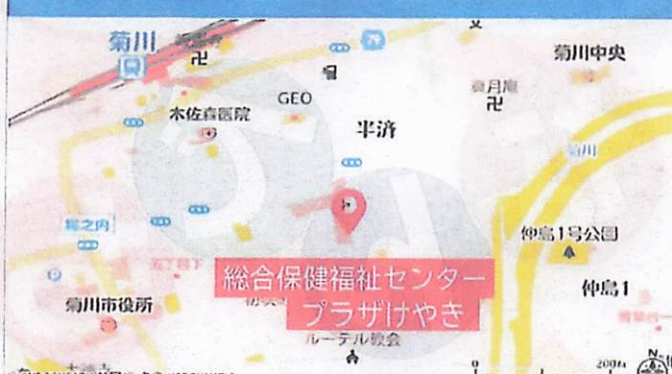
※会場に駐車場がございますので、お車でもお越しいただけます。

【清水会場】静岡市清水医師会 大会議室



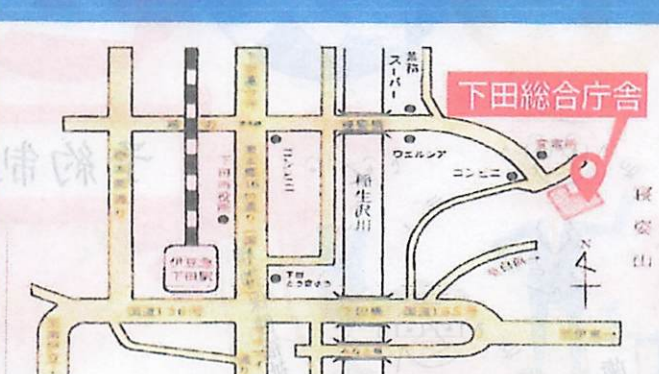
静岡市清水区渋川二丁目12番1号

【菊川会場】菊川市総合保健福祉センター



菊川市半済1865

【下田会場】下田総合庁舎 2階



下田市中531-1

【東伊豆会場】東伊豆町役場 1階 会議室



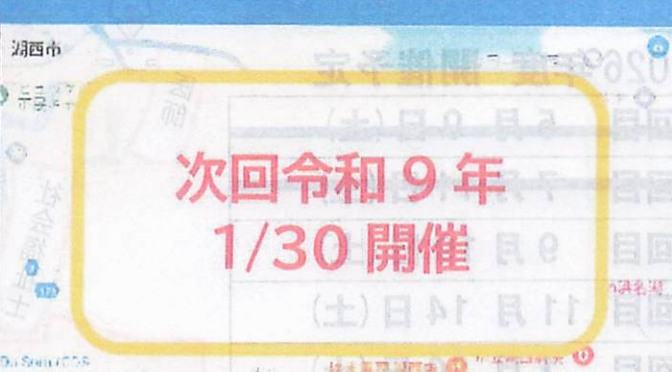
賀茂郡東伊豆町稲取3354

【伊豆会場】生きいきプラザ



伊豆市小立野38-2

【湖西会場】湖西市健康福祉センターおぼと



湖西市古見1044

医師・歯科医師・薬剤師・保健師・看護師・歯科衛生士・理学療法士・弁護士・司法書士・社会保険労務士
社会福祉士・精神保健福祉士ほか、生活支援に関する専門職が相談をお受けします。

お問い合わせ先: 静岡市清水医師会 在宅医療介護相談室



054-344-0550

第3級劇場技術者認定講座

～受講者募集～



主催：(一社)日本劇場技術者連盟

令和8年
10/11
日曜日
午前9時～午後5時迄

舞台スタッフの仕事を楽しみながら学びましょう！

日頃、様々なイベントを下支えしている舞台スタッフの基本知識から舞台の職能や機構、舞台セッティング、調整、進行などを学べる初級認定講座です。講座の最後には筆記試験により第3級劇場技術者として資格が認定されます。興味のある方、この機会に是非ご参加ください！

会場：下田市民文化会館

〒415-0024 静岡県下田市4丁目1-2



講師：(一社)日本劇場技術者連盟 理事長 齋藤 譲一 氏

理事 大木 玉樹 氏
演出・舞台監督

下田市民文化会館スタッフ

応募内容

- ・募集人数：高校生以上 40名程度 ※先着順
- ・参加費：一般 ￥4,000 劇場従事者 ￥2,000 高校生 ￥500
(参加費に含むもの：テキスト代、認定登録料、保険含)
- ・募集期間：令和8年9月1日(火)～10月8日(木)
- ・裏面の申込用紙に必要事項を記入の上、下田市民文化会館事務所まで持参またはメール、FAXしてください。※予定人数に達し次第終了します。



主催：(一社)日本劇場技術者連盟

共催：(公財)下田市振興公社 後援：下田市教育委員会
協力：静岡県立下田高等学校定時制バンド

お問い合わせ・お申込み：下田市民文化会館 Tel：0558-23-5151 fax：0558-23-5311
e-mail：ss-hall@vmail.plala.or.jp

〈第3級劇場技術者認定講座〉受講申込書

認定講座概要

舞台スタッフの基本知識から、舞台の職能や機構、舞台セッティング、調整、進行などを学べます。
講座の最後に筆記試験により第3級劇場技術者の資格が認定される初級認定講座です。
楽しみながら舞台のことを知れる貴重な機会ですので興味のある方は是非、ご参加ください！

日 時：令和8年10月11日(日) 受付 9:00～

会 場：下田市民文化会館「大ホール」他

募集人数：高校生以上 40名程度 ※先着順

受講料：一般：4,000円 劇場従事者：2,000円 高校生：500円
(テキスト代※、認定登録料、保険含) ※高校生は抜粋資料になります。

受講方法

下記申し込み欄に必要事項を記入の上、下田市民文化会館までご持参または、
メール、FAXしてください。

募集期間：令和8年9月1日(火)～10月8日(木) ※予定人数に達し次第終了。

その他

- ・当日は動きやすい服装(上下)、運動靴でご参加ください。
- ・持ち物：① 筆記用具、② 手袋(軍手も可)、③ ハンディライト(あれば)、④ 昼食等各自持参
- ・受講者の保護者、身内の方の見学は可能(無料)です。当日の受付時にお伝えください。

キリトリ

受付日：

受付No.

参加者氏名	フリガナ	年齢		一般
				劇場従事者
生年月日	西暦	電話番号(携帯)		
	年 月 日			
住所	〒			
e-mail				
下田市民文化会館を支えている有償ボランティアスタッフ※に興味はございますでしょうか？	ある ・ 催し物によって ・ 無い			

※有償ボランティアとは、催し物の際に舞台のお手伝いをいただける方に謝礼をお支払いし協力してもらう登録制ボランティアです。

水道工事に伴う町道入谷天城1号線交通規制のお知らせ（変更）

町道入谷天城1号線において道路掘削を伴う水道管更新工事を行っております。

下記の区間・期間内において8時30分から17時00分まで「片側交互通行」とさせていただきます。

なお、現場付近では規制実施の有無について看板にてお知らせするとともに、交通誘導警備員を配置いたします。

期間中、大変ご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 工事期間（道路掘削工事）

令和8年8月17日（月）から令和8年8月31日（月）（期間延長）

※8月31日を待たず、作業終了後には規制を解除いたします。

2. 規制時間

8時30分～17時00分（夜間、土・日曜日、祝祭日除く）

3. 連絡先

東伊豆町水道課 TEL 95-2353

(株)イナセツ TEL 95-2500



稲取伝来船旗群説明会

日時 令和8年9月12日(土)
14:00~15:00

場所 東伊豆町役場1階 大会議室

この度『稲取伝来船旗群』が、新たに東伊豆町指定文化財に指定されました。
今回は、稲取伝来船旗群の御用の旗の所有者である東伊豆町文化財保護審議会長稲岡孝宣氏を講師として、稲取伝来船旗群の歴史的価値について話をさせていただきます。
この説明会で新たな文化財に少し触れてみてください。きっと新たな発見に喜びを感じることができると思います。多くの方々の来場をお待ちしております。

講師 稲岡孝宣 氏

(文化財保護審議会長、「稲取伝来船旗群」御用の旗所有者)

参加方法 自由参加

申し込みなどは必要ありません。当日会場にお越しください。

問合わせ 東伊豆町教育委員会 社会教育係

TEL:0557-95-6206

東伊豆町文化財保護審議会・東伊豆町教育委員会

This is 赤十字 しずおか

2026 vol.139



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

苦しんでいる人を救いたい。
私たちが動かしているのは、
この強い思いなんだ。
あなたの思いを赤十字と一緒に、
救う力に変えませんか。

赤十字は、
動いてる！
with You



想いの力を、
救う力に。

赤十字講習

100th



Check!

赤十字防災セミナー

～講習とあわせていまお伝えしたい
大切な知識と技術～

日本赤十字社では、大きな災害から人々のいのちを守るために、自分自身を守る「自助」と助け合う「共助」の力を育む防災教育にも力を入れています。自治会や団体で実施希望の方は、日赤静岡県支部にお問い合わせください。

「赤十字防災セミナー」

災害時に予想される被害、避難生活などの課題をイメージしながら、命を守る方法を学びます。

視聴はこちら



「教わる防災」から、

自分たちで

「考える防災」へ

防災・減災への備えの
「気づき」が生まれる、
動画コンテンツをご紹介します。



「不安が見えなくなるメガネ」

「不安」を肯定し、起こり得る危機が想像できなくなる状態を映像化。考えるきっかけをお届けします。

視聴はこちら



不安が
見えなくなる
メガネ

PRESENT!

おいしく大豆イソフラボン
黒豆茶500ml 24本入りを **3名様にプレゼント!**

株式会社伊藤園様から
ご提供いただきました。

以下を明記の上、WEB・メール・郵送でご応募ください。

- ①お名前 ②郵便番号・ご住所 ③年齢 ④赤十字しずおかVol.139のご意見・ご感想
⑤赤十字しずおかで、今後取り上げてほしい情報

※回覧でご覧いただいた方には、本号を郵送します。ご希望の方は①②を明記の上、[Vol.139希望]とお書きください。
なお、プレゼントのご応募と同時に申し込みいただく場合は、①～⑤を明記の上、応募締切日必着をお願いします。

応募方法

WEB



メール



郵送

〒420-0853
静岡市葵区追手町44-17
日本赤十字社静岡支部
組織振興課

応募締切

令和8年10月30日(金) 必着

当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。



ご応募
お待ちしております!

※収集した個人情報につきましては、個人情報保護法及び日本赤十字社の保有する個人情報保護規程に則り取り扱います。

日本赤十字社の活動は、皆さまのご寄付によって支えられています。



ご寄付は
こちらから



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

静岡県支部

〒420-0853 静岡市葵区追手町44-17
TEL 054-252-8131 <https://www.jrc.or.jp/chapter/shizuoka/>

いのちをまもる勇気 つながる100年 これからも

赤十字講習



いざというときに自分を守り、大切な人のいのちと健康を守るため、
救急法などの講習会をひらいています。

01 はじまりは 「一人の青年の 救いたいという願いから」

赤十字の生みの親であるアンリー・デュナンは、
1859年6月、激戦地ソルフェリーノの近くを通りか
った際、「傷ついた兵士はもはや兵士ではなく、人
間である。人間同士、その尊い生命は救われなけれ
ばならない」との信念のもと、救護活動にあたりまし
た。その「いのちを守る」想いは、今も私たちの活動
の根幹となっております。



赤十字の創始者アンリー・デュナン
©ICRC/Henri Dunant, V-P-HIST-E-05465

1980-90年代

市民への普及

市民による
心臓マッサージ解禁

2000年代～

AEDの広がり

市民による
AED使用が認められる

1926年

講習の始まり
「衛生講習会」が誕生

静岡県支部
講習の歴史

1930年代

専門的な学びへ

「水上救助法」
(水上安全法の前身)
「救急法」がはじまる



救急法がはじまる／1948年(昭和23年)



家庭看護法がはじまる／1948年(昭和23年)



水上安全法がはじまる／1949年(昭和24年)

02

時代とともに進化し、広がる「救う手」

1882年、ドイツ赤十字社で世界初の救急法講習が開かれて以来、日本でも
社会の願いに寄り添うかたちで講習は時代とともに進化してきました。

03 講習会の昔、そして現代…

時代とともに技術は進歩しましたが、いのちを救うのは、今も昔も、その場に居合わせた
「誰か」の「救いたいという想い」です。
誰もがその「誰か」になれるよう、赤十字はこれからも、いのちと健康を守る知識・技術
を伝え続けます。

おかげさまで、赤十字講習は 100周年を迎えます！

日本赤十字社は、災害救護の知識をみなさまに
お伝えすることで、より多くのいのちを救いたいと願い、
1926年から講習をはじめました。
今年はそれから丁度100年目の節目の年。
これまで、延べ2,071万人以上の方々が受講されています。



04

各赤十字講習

健康で安全な生活を送るための知識と技術を身につけることを目的とした赤十字講習を普及するため、
多くのボランティア指導員の協力を得ながら県内各地で講習を開催しています。

救急法



胸骨圧迫やAEDの使
い方、けがの手当、
熱中症の予防と手当
などの知識と技術を
学びます。

水上安全法



水の事故からいのち
を守るため、泳ぎの
基本と自己保全、事
故防止、溺れた人の
救助、応急手当の方
法などの知識と技術
を学びます。

幼児安全法



子どもを大切に育て
るために、乳幼児期
に起こりやすい事故
の予防とその手当、
かかりやすい病気
(発熱・けいれん等)
の処置に関する知識
と技術を学びます。

健康生活支援講習



誰もが迎える高齢期
を健やかに生きるた
めに必要な、健康増
進の知識や高齢者の
支援・自立に向けた
生活の仕方や工夫を
学びます。



AEDの使い方

指導員について

ボランティアを中心とした「指導員」が、
赤十字の講習を支えています。
さまざまな職業の方々が、養成講習を受
けて指導員となり、ボランティアとして活
動しています。

05

赤十字講習への
ご参加はこちら

